

 天空の國 野迫川村

広報 **のせがわ**

**1**  
2022 Jan.  
Vol.525

**謹賀新年**

# 新年のごあいさつ



野迫川村長  
角谷 喜一郎

新年明けましておめでとうございます。  
市民の皆様におかれましては、

幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素は村政の推進に対し、多大なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き、各地に、断続的に緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令されました。そのような中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組みながら、東京オリンピック・パラリンピックや大規模なイベントが開催され、withコロナに向けて一歩を踏み出したという印象があります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束はまだまだ見通しが立たない状況です。

村民の皆様には、引き続き、「うつらない」「うつさない」ための取

組みの徹底をお願いしているところ  
ろです。皆様のご協力と、医療施設をはじめ関係機関のご尽力に対し、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策  
としましては、感染拡大を防止するため、新型コロナウイルスワクチン接種  
にご理解、ご協力をいただき、また、  
医療関係者等のご尽力により、円滑に接種を進めることができました。現在、3回目の接種に向けた準備を進めております。

村独自の新型コロナウイルス感  
染症対策としましては、村民すべ  
ての方に地域振興券とカタログギフトを贈呈するとともに、村内各所において感染症対策を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の苦  
境を脱した後は、奥高野の自然に恵まれた本村へ再び多くの方に  
お越しいただけるよう、来訪者に喜んでいただける施策を引き続き  
推進しております。

今後、村民並びに関係者の皆  
様とともに一丸となって、この未曾有の事態を乗り越えてまいり  
ます。

また、住みやすい村づくりを  
実現するため、新型コロナウイルス感染症対策以外の施策も推進する

必要があります。

教育の分野では、昨年4月に小  
中一貫の義務教育学校「野迫川村  
立野迫川小中学校」を開校し、新  
入生4人含む全校児童9人で新し  
い一歩を踏み出しました。

同じく昨年4月より、山村親子  
留学事業を始めました。山村親子  
留学とは、親子での移住をしてもら  
い、野迫川村で山村留学を希望  
する児童生徒が、村内の児童生徒  
と一緒に豊かな自然環境に触れ、  
地域の人々との交流を深めながら、  
自ら進んで学び、心身共にたくま  
しく生きる力を育むことを目的と  
しています。

紀伊半島大水害からの完全復興  
に向けては、現在も、国土交通省  
紀伊山系砂防事務所において砂防  
施設の整備に取り組んでいただ  
いているところです。また、村にお  
きまして、「野迫川村北股地域  
交流施設」（旧北股小学校）につ  
きまして、新型コロナウイルス感  
染症による制約がありますが、皆  
様のご意見を伺いながら、憩いの場、  
交流の場としてご利用いただけ  
るように取り組んでまいります。ま  
た、交流施設前広場の公園整備に  
も取り組んでいます。

医療の分野では、「南奈良総合医  
療センター」の運営に引き続き参  
画することで、村の診療所等の医  
療体制について充実強化を図ると  
ともに、予防接種業務や母子保健

事業、成人保健事業などの保健事  
業も継続して実施してまいります。  
インフラ分野では、生活に必要  
不可欠な道路整備を継続して進め  
るとともに、舗装補修工事、災害  
防除工事、橋梁の長寿命化を図る  
ため適切な維持管理を行っていま  
す。

また、県道高野天川線の道路拡  
幅について、県が整備を進めてお  
り、村民の皆様にとって交通アク  
セスの利便性と安全性がさらに向  
上することを期待しております。

産業の分野では、地域おこし協  
力隊を活用し、地場産業の振興に  
取り組んでおります。  
特産品のあまご、しいたけ、わ  
さび、そうめん、凍り豆腐、高野  
槇等について、もっともつと村外  
へPRを行い、加工品製造等の研  
究をする必要があります。

今後も安全・安心に暮らすこと  
ができる住みやすい村づくりに取  
り組んでまいりますので、村民を  
はじめ皆様のご理解とご協力をお  
願いたします。

なお、重ねてのお願いとなりま  
すが、感染症対策については、気  
持ちは緩めることなく、皆様のご  
協力を引き続きお願いいたします。

結びに、皆様方におかれまして  
は、本年が健康で幸多く輝かしい年  
になりますよう心からお祈り申し  
上げ、新年のご挨拶といたします。



野迫川村議会 議長

津田 宣幸

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様方におかれましては、希望に満ちた令和四年の新年を、晴れやかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、野迫川村議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、日頃より村議会にお寄せいただいたお礼とご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

村民の皆様には、昨年も新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご理解ご協力いただき心から感謝申し上げます。そのおかげもあって、本村では現在まで感染者が出ておりません。新型コロナウイルス感染症の流行が始まってから2年が経過していますが、ワクチン接種により流行が収まると誰もが思っていました。日本では接種率の上昇とともに、感染者数が激減

しましたが、海外では接種率が高いにもかかわらず再拡大をしております。ワクチンの効果は十分にあることが証明されながらも収束の兆しは見えてきておりません。そのため、村民の皆様には引き続きマスク着用、手洗いの徹底に努めていただき、ウイズコロナの生活を模索しなければなりません。コロナ禍のオリンピックも例外ではありませんでした。無観客での競技、行動制限が実施され、日本のインバウンド前進、景気上昇を期待していたが、感染拡大、開催反対、誹謗中傷など閉塞感の漂う中での開催となりました。それでも、みずからの国や地域、ライバルとの真剣勝負、誇りや名誉のため、多くのものを背負って戦った試合は、スポーツの新たな価値を教えてくれたと思います。

令和3年9月に、本議会は、「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」を政府に提出しました。村は、徹底した行財政改革を断行し、住民の福祉の向上や、諸課題に積極的に取り組んでおりますが、自主財源が乏しく厳しい財政運営を余儀なくされております。地方創

生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化社会の実現に向け、財政需要は増加が見込まれ、地方税財源の充実が必要不可欠であります。そのため過疎地域が持続可能な発展が図られるように今後も強く求めていきます。

また、新天辻トンネルなどの国道168号線の早期改良や主要地方道高野天川線を始めとした村内道路網の整備促進等を国や県に要望し、村民が安心して暮らせるよう生活基盤の安定を図ってまいりたいと思います。

今年の干支は寅（とら）です。寅は「動」の意味があり、植物の例えとして草木が初めて地上に生ずる状態を表しています。その為、芽の出たものが成長していく年であり、これからの物事が生まれる（始まる）年とも言われています。

本村においても、新しい物事が生まれ、輝かしい年にしていきたいと思えます。

今後も村民の皆さまの生活の向上やこの村で住んで良かったと思える村づくりのために、さまざまな村政の課題解決に向けて、全力を尽くして邁進する所存であります。

我々、村議会議員一同、役割と責任の重さを自覚し、村政運営の一翼を担ってまいります。

本年も皆様の更なるご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様方にとって実り多き年となりますことを心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和四年 元日

## あけまして おめでとうございます。

社会福祉協議会は、住民の方々の生活を支援するサービスを本年も引き続き実施いたします。

ヘルパーによる訪問事業や福祉有償運送事業、配食サービス事業等を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

【連絡先】 野迫川村大字北股38番地  
社会福祉法人 野迫川村社会福祉協議会  
TEL: 0747-37-2941



## 議会の動き

令和3年12月

第6回定例議会



令和3年第6回定例議会が12月7日に召集され、14日に報告1件、議案7件が次のとおり議決されました。

報告第11号 専決処分の承認を求めることについて

(令和3年度野迫川村一般会計歳入歳出補正予算(第6号))

議案第51号 過疎地域自立促進特別措置法に係る村税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

議案第52号 野迫川村国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第53号 奈良広域水質検査センター組合を組織する構成団体数の減少及び規約の変更について

議案第54号 令和3年度野迫川村介護保険事業特別会計歳入歳出補正予算(第3号)

議案第55号 令和3年度野迫川村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算(第2号)

議案第56号 令和3年度野迫川村代替バス事業特別会計歳入歳出補正予算(第2号)

議案第57号 令和3年度野迫川村一般会計歳入歳出補正予算(第7号)

### 平阪議員 一般質問

#### 〇ゆうゆう苑の入所者数について

12月現在「グループホームゆうゆう苑」の入所者は3名ですが、村外の介護施設の入所者数は15名ほどいると聞いています。村外の介護施設に入所しなければならない原因は何でしょうか。原因に対する対応をお聞かせください。

#### 角谷村長答弁

村外の施設に入所しなければならない原因についてですが、村外にいる家族の近くの介護施設へ入るためや、家族の勧めにより選択することが大きな要因になっていると思われます。また、介護施設に入所する運びとしまして、村内で暮らしていた方の体調が悪くなり、村外の病院へ入院し、そのまま近くにある施設を探される方もおります。本人が家で最期を迎えたいという気持ちがあっても、医療機関が充実している理由から村外の施設を選ばれる方もおられますし、他にも経済的な面から、施設を選択することもあります。

グループホームゆうゆう苑は、高齢者が共同生活をしながら、介護や機能訓練を受けることが

できますが、入所できる対象者は要支援2以上の方など要件があります。

村としては、入所を増やす施策として村から入所者に対しての補助金を出し、入所者を増やす努力をしております。今後も積極的に施設入所を考えている人には、ゆうゆう苑に入所を勧めていきたいと考えております。

## 西田議員 一般質問

### ○角谷村長の今後の進退について

平成22年の初当選以来、3期12年にわたり、村政発展のためご尽力いただき、また紀伊半島大水害からの復旧復興に取り組んでいただき、ありがとうございます。さて、来春には村長選挙が執行されますが、村長におかれましては、今後の進退についてどのようなお考えかお伺いします。

### 角谷村長答弁

平成22年に初当選し、現在3期目として、11年6ヶ月、村政の舵取りを担わせていただいております。就任2年目に紀伊半島大水害が起こり北股地区の皆さんと仮設住宅に住みながら、復旧復興に取り組んでまいりました。

国、県をはじめ、多くの皆さんにご支援をいただき復興住宅も完成し、当初から目標にしていた「みんなで手をつないで一緒に北股へ帰る」ことができました。

北股の崩壊地の工事等については国交省、紀伊山系砂防事務所、奈良県等の支援を頂いて現在も工事中ではありますが、完成の目途はついております。

昨年の国勢調査で野迫川村は本州で一番人口の少ない自治体となりました。この3期の間少子高齢化対策として移住定住促進対策に取り組んでまいりました。移住してくれる方々のへの施策はもちろん、村で子育てをしっかりとしてくれている皆さんへの支援を充実させることが大事だと考え色々取り組みました。

子育て世代向けに保育料、給食費、医療費の無償化、保育所中学校の新築、義務教育学校を発足させ、高齢者向けに配食サービスの開始、安否確認システムの充実、ゆうゆう苑入所者の一部負担金補助を行いました。また住みやすい村づくりとして、生ゴミを含めた各種ゴミ収集、広域消防による救急消防整備など、街ではあって当たり前のものを整備する事によってやっとスタートラインに立つ事ができました。

今後の進退についてですが、初当選した時から3期12年を大きな目標としていましたし、節目とも考えていました。この11年の間で、村の知名度を上げることもでき、自分の中では目標をやり遂げた感があります。

今後の村づくりは新しい意欲のある方に村政の舵取りを担ってもらいたいと思います。したがって、私は来年6月の任期満了をもって村長職を辞し、4期目の村長選挙には立候補いたしません。任期満了後は一村民として村づくりに積極的に参加したいと思います。

## 野迫川村へき地保育所 1月

年末年始の日本には様々な行事があります。七草粥は、毎年1月7日の人日（じんじつ）の朝に春の七草を入れて食べるお粥のことです。一年の健康を祈り、お正月の食事で弱った胃腸を休めるために食べられるものです。七草は早春にいち早く芽吹くことから、邪気を払うと言われていました。また、冬に不足しがちなビタミンも補えるそうです。

### 春の七草

セリ：香りがよく、食欲増進。栄養価が高い。

ナズナ（ペンペン草）：視力、解熱、尿の出をよくする作用がある。

ゴギョウ（母子草）：草餅の元祖。風邪予防に使われた。

ハコベラ：胃炎に効果がある。目によいビタミンAが豊富。

ホトケノザ（コオニタビラコ）：食物繊維が豊富。歯痛に効果。

スズナ：カブのこと。ビタミンが豊富。

スズシロ：大根のこと。食物の消化を助け、風邪の予防にもよい。



## 国土交通省近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所土木講座

11月17日（水）に紀伊山系砂防事務所から5名の方に来ていただき、学校で災害や災害発生時の避難所開設についてお話いただきました。また、平成23年9月に起こった紀伊半島大水害での北股地区の被害について詳しくお話いただきました。子どもたちは、自分たちの身近で起こった災害についての話を熱心に聞いていました。

その後、テックフォース（災害現場を調査するチーム名）の制服に着替え、北股地区の災害現場で、被害規模を計る測量を行いました。災害について話を聞き、災害現場を体験することによって、災害の恐ろしさを感じるだけでなく防災の意識も高まりました。



## キッズポリス（一日警察官）委嘱式及び詐欺防止等啓発活動

12月2日（木）に野迫川小中学校にて、キッズポリス（一日警察官）の委嘱式が行われました。憧れの警察官の制服を身にまとった子どもたちは、嬉しそうに笑いながら敬礼などを行っていました。

委嘱式が終わった後は、野迫川村役場、野迫川村森林組合、野迫川村郵便局にそれぞれ担当の子どもたちが向かい職員のみなさまに対し「詐欺や交通事故に気を付けてください。」と声を掛け、啓発物品を配布しました。



# 野迫川村 AED マップ

エーイーディー

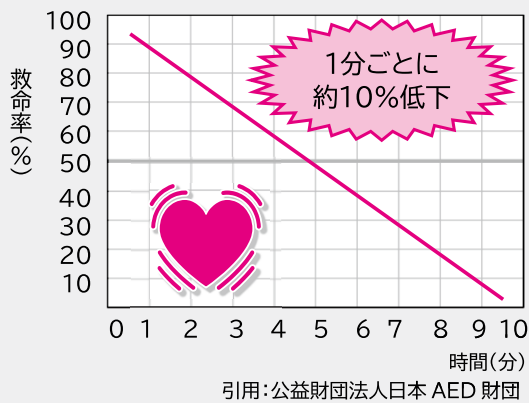
## AEDとは……

自動体外式除細動器の略です。けいれん等で止まった心臓に対し電気ショックを与え、正常なリズムに戻す装置です。電気ショックが必要かを自動で判断し音声で操作方法を教えてください。

エーイーディー

## AEDを使うと……

救命率が上がります。



## もし **突然** 目の前で人が倒れたら

- ① 周囲の安全を確認する。(落下物があるかもしれません。)
- ② 倒れた人に近づいて、意識があるか確認する。
- ③ 119番通報とAEDを持ってきてもらうよう周囲に協力を求める。

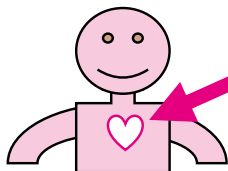
## 応急処置の方法～救急車が到着するまで～

★10秒呼吸を観察する。⇒呼吸が無い。又は異常であれば行う。

1 胸骨圧迫(心臓マッサージ)を30回行う。

2 人工呼吸を2回行う。 ※行えなければ省略可。

疲れる前に他の人と交代しつつ絶え間なく1と2を続けてください。



胸の真ん中に手を乗せ体重を加え、胸が5cm沈むのを目標に1分間に100回のリズムで30回押す。必ず胸が元の高さに戻るよう押す間隔をあげる。

めやす



## 新型コロナワクチン接種について

下記の日時・場所にて、新型コロナワクチンの集団接種を実施する予定です。

### 【日時・場所】

日 程	令和4年 1月17日 (月)	令和4年 1月18日 (火)
	令和4年 2月21日 (月)	令和4年 2月22日 (火)
場 所	山村振興センター	公民館
実施時間	9:00~16:00	9:00~16:00

※接種日に住民票がある方が対象です。

### 【対象者】

① 2回目接種日から8か月経っている18歳以上の村民

※対象となる方に、案内等を別途郵送済みです。詳細は郵送された案内をご覧ください。

② 1、2回目接種を受けていない12歳以上の者で接種を希望する村民

※②の方について、接種可能ですが必ず事前に 役場 住民課までご連絡ください。

### 【注意事項】

3回目（追加）接種については、住民票がある市町村から接種に必要な書類が郵送されます。

2回目接種後に他市町村に転出した場合は、野迫川村から書類が郵送されません。

その場合は住民票がある市町村にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 野迫川村役場 住民課 TEL：0747-37-2101

## 令和4年度国有林モニター募集

国有林の事業運営等について、国民の皆さまの理解を深めるとともに、ご意見やご要望をお聞きして国有林野行政に反映させるため、国有林モニターを募集します。

【任期】 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【対象】 奈良県内にお住まいで、森林・林業及び国有林に関心のある成人の方。

ただし、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員は除きます。

【応募締切】 令和4年2月1日（火）

【詳細】 募集の詳細は、近畿中国森林管理局ホームページをご覧ください。

「近畿中国森林管理局 国有林モニター」で検索

【お問い合わせ】 近畿中国森林管理局総務企画部企画調整課林政推進係

TEL：06-6881-3412（直通）まで



HP URL



## 野迫川村消防団出初式・南吉野支部連合出初式について

12月7日（火）に、野迫川村消防団分団長・副分団長会議を開催し、以下のとおり決定しました。

### 1. 令和4年野迫川村消防団出初式

○日時 令和4年1月14日（金）

集合 午前8時30分

開式 午前9時00分

○場所 野迫川村公民館

#### ○隊編成について

総指揮者 杉谷副団長

第1中隊長（被表彰者） 田見副団長

第2中隊長（第1分団） 梶谷分団長

第3中隊長（第2分団） 西本副分団長

第4中隊長（第3分団） 萬谷分団長

第5中隊長（第4分団） 増谷分団長

### 2. 令和4年南吉野支部連合出初式

○日時 令和4年1月14日（金）

開式 午前10時30分

○場所 野迫川村公民館

#### ○隊編成について

総指揮者 中南副支部長（十津川村）

第1中隊長（被表彰者）

杉谷副団長（野迫川村）

第2中隊長（野迫川村消防団）

佐古副団長（十津川村）

第3中隊長（野迫川村消防団）

田見副団長（野迫川村）

第4中隊長（野迫川村・十津川村消防団）

榎本副団長（十津川村）

## 1月10日は『110番の日』

### ～使い分けよう2つの“110番”～



事件、事故などの  
緊急事態は

# 110番



困りごと、悩みごと  
などの相談は

# #9110



## 五條警察署

## 消費税インボイス制度説明会を開催します！！

日 時	開 催 場 所	定 員	説 明 内 容
令和4年 1月19日(水) 14時00分～ 15時00分	吉野納税協会(2F会議室) 吉野町大字丹治200番3	15名 (要予約)	インボイス制度の概要(基礎編) 《こんな方にオススメ》 ・「インボイス制度」という言葉 を初めて聞いた方 ・制度全体の仕組みを知りたい方
令和4年 1月31日(月) 14時00分～ 15時00分			

### 【申込・お問合せ先】

吉野税務署 法人課税部門 TEL: 0746-32-1583 (直通)

説明会は電話予約制です。(1週間前までに予約願います。)

## 事業者の皆様へ 令和3年分の 給与支払報告書と償却資産申告書は 令和4年1月31日(月)までに 役場までご提出ください。

**給与支払報告書**は、従業員の皆様が令和4年6月以降に行政手続きを行ったり、個人住民税額や保険税・料額を決定するために欠かせないものです。

また、**償却資産申告書**は個人または法人で事業を営んでいる方で、その事業のために用いることができる資産(※)を所有している場合はご提出いただく必要があります。それぞれ、お早めに役場住民課までご提出ください。よろしくお願いたします。

※令和4年1月1日時点での資産状況を申告してください。

## 吉野税務署からのお知らせ

令和4年1月から  
スマートフォンを利用した申告が  
より一層便利になります

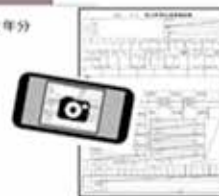
全国で**100**万人以上  
の方が利用されています

2年で約8倍



### ★ スマホ専用画面の対象が拡大

スマートフォンで見やすいスマホ専用画面の対象に、給与所得、年金収入等の雑所得、一時所得に加えて新たに、特定口座による株式等の譲渡所得等、上場株式等に係る繰越損失等の金融・証券税制が加わります。



### ★ スマホカメラで源泉徴収票を読み取り

スマートフォンのカメラで源泉徴収票を読み取ることで、源泉徴収票に記載されている金額等を確定申告書等作成コーナーへ自動反映させることが可能になります。

## スマホ申告に必要なものは、スマートフォンに加えて

次の①、②のいずれかが必要です。

- ① マイナンバーカード（スマートフォンはマイナンバーカード読取対応のものが必要です。）
- ② 税務署で発行したID・パスワード

※ID・パスワード方式は暫定的な方法です。お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。

- 令和3年分所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は、**2月16日(水)**から**3月15日(火)**までです。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、確定申告会場の混雑緩和を図る観点から、確定申告会場への入場には、「**入場整理券**」が必要となります。  
入場整理券の配付方法は2通りあります。  
確定申告会場での**当日配付**又は**オンライン(LINE)**での**事前発行**となります。  
なお、**当日配付は、状況により早めに配付を終了する場合があります**のでご了承ください。
- 確定申告会場では、**長時間お待ちいただく**ことがあります。
- 「検温」「マスクの着用」「手指の消毒」等の感染予防対策にご協力ください。
- 37.5度以上の発熱が認められる場合等は、入場をお断りさせていただきます。

# てんいち先生



## 村税・保険料納期限

税目・保険料	納期限日
介護保険料 (第8期)	1月25日 (火)
村県民税 (第4期)	1月31日 (月)
後期高齢者医療保険料 (第7期)	1月31日 (月)

上記、納期限までに役場窓口や、郵便局・銀行等で納付をお願いします。

また、口座振替の引落しもこの日に行いますので、口座預金の準備をお願いします。

## 「のせ川村メール」の登録は

こちらから! ➡



### のせ川歌壇

紅葉も散り

取り残しの花梨色づきて

二つ三つ寂しく風に揺れている

西前 睦代

コロナ禍に

脅えし年を無事生きて

青天すがしと農道を歩む

中田 敬子

初霜や

朝の散歩を遅らせて

村一廻りに友と合えたり

吉野 武文

冴ゆる朝

雪の気配を感じつつ

落ち葉積む道踏みしめ歩く

中西 章

花季を終え

次期の準備を仕舞たる

椿一樹の新芽ととのう

北沢 孤山

## 野迫川小中学校で秋の社会見学に行きました！

11月22日（月）、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、例年より少し実施時期を遅くして、秋の社会見学に行きました。1年生から5年生までの9名全員で明日香方面に行ってきました。

今回の活動では、キトラ古墳の体験館四神の館や奈良県立万葉文化館、石舞台古墳に行き、キトラ古墳体験館では、鳥の鳴き声を奏でる「バードコール」を作りました。うまく鳴らせば本物の鳥を集めることができるもので、1人ずつ作製して大切に持って帰りました。

あいにくの雨模様でしたが、室内での学習を多くして、すべての活動を行うことができました。午前の活動が終わると、キトラ古墳の檜隈寺（ひのくまでら）跡前休憩案内所に立ち寄り、みんなでお弁当をおいしく食べました。持ってきていたお菓子を友だちと食べたり、おしゃべりしたりして体力を回復させ万葉文化館に向かいました。石舞台古墳では、飛鳥時代の歴史に触れました。

国営飛鳥歴史公園のいろいろな文化的遺産を実際に見学し、豊かな自然と深い歴史や文化を感じ取ることができた社会見学になりました。

